

～協働による環境保全の推進～

市

## (1) 環境教育・学習に取り組む

- 環境の現況や課題をとりまとめた環境白書(仮称)を作成し、公表します。
- 学校や地域(PTA、予供会、育成会等)と連携して、環境教育や環境学習の機会を増やしていきます。
- 地域における環境リーダーの発掘・育成に努めます。

## (2) 環境保全・創造活動に取り組む

- 環境保全活動を支えるためのボランティアネットワーク(仮称)を構築します。
- 地域環境力を高めるために、環境保全活動をはじめ、様々な活動に参加しやすいようなしきけづくりを検討します。
- 市内事業者に対してISO14001<sup>\*1</sup>やエコアクション21<sup>\*2</sup>などの環境マネジメントシステム認証取得に向けた啓発事業を推進します。

\*1 ISO14001: ISO(国際標準化機構)が定めた環境マネジメントシステム。環境に視点をおいた経営管理システムで、事業所ごとに環境保全に関する目標・方針・計画を定め、実施し、達成状況を点検しつつ、全体の見直しやさらなる環境配慮の実施に取り組んでいくというもの。

\*2 エコアクション21: 広範な中小企業、学校、公共機関に対して、「環境への取り組みを効果的・効率的に行うシステムを構築・運用・維持し、環境への目標を持ち、行動し、結果をとりまとめ、評価し、報告する」ための方法として、環境省が策定したエコアクション21ガイドラインに基づく、事業者のための認証・登録制度。

市民

- 家庭や地域で命の大切さや「もったいない」などへの理解を深めます。
- ボランティアネットワーク(仮称)への登録を行い、活動をします。

事業者

- 環境情報の収集に努め、環境にやさしい事業活動や行動に活かします。
- ISO14001やエコアクション21などの環境マネジメントシステム認証を取得します。



## 主な環境指標と数値目標

環境指標	現況値(現況年度)	目標値(目標年度)
ポイ捨てなどの散乱ごみを不満に感じる市民の割合	43.6% (平成19年度)	27.0% (平成30年度)
ごみ排出量	14,171 t (平成17年度)	11,735 t (平成28年度)
リサイクル率	11.8% (平成17年度)	13.7% (平成28年度)
二酸化炭素排出量	294千t-CO <sub>2</sub> (平成17年度)	248千t-CO <sub>2</sub> (平成30年度)
公用車へのクリーンエネルギー自動車導入台数	19台 (平成20年度)	100台 (平成30年度)
市民の環境に関するモラル(道徳)に満足する市民の割合	30.9% (平成19年度)	47.0% (平成30年度)
環境保全活動団体の数	7団体 (平成19年度)	20団体 (平成30年度)

注: 満足する市民の割合(現況値)は「かなり満足」と「やや満足」と回答した人の割合で、目標値は「やや不満」と回答した市民の半数が満足すると仮定した場合の割合。不満に感じる市民の割合(現況値)は「かなり不満」と「やや不満」と回答した人の割合で、目標値は「やや不満」と回答した市民の半数が満足すると仮定した場合の割合(小数点以下四捨五入)。

: ごみ排出量、リサイクル率の現況値、目標値は一般廃棄物処理基本計画(H19.3)より。

: 二酸化炭素排出量は家庭部門で20%、業務部門で15%、自動車部門で20%削減可能量を想定して設定した。

## 日置市環境基本計画 概要版



「姫姫」キャンペーンオフィシャルキャラクター

日置市環境基本計画は、本市のまちづくりの基本となる第1次日置市総合計画の基本理念である「地理的特性と歴史や自然との調和を生かした ふれあいあふれる健やかな都市づくり」を環境面から実現するために、市民、事業者、市の協働により総合的に推進していくための指針となる計画で、計画期間は、平成21年度から30年度までの10年間とします。

まち  
水と緑と笑顔があふれる都市・ひおき

「水と緑」は、海や川、山、そこに棲む生き物などの豊かな自然を、  
「笑顔」は、人とのふれあいや固有の歴史、文化を、  
「あふれる」とは、交流によるつながりや活動のひろがりをめざす  
という意味を込めています。



平成21年3月  
鹿児島県 日置市

発行: 平成21年3月

発行元: 日置市 市民福祉部 市民生活課

〒899-2592

鹿児島県日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL (099)273-2111 FAX (099)273-3063

e-mail: kankyou@city.hioki.lg.jp



この印刷物は  
再生紙を使用しています



印刷はSOY(大豆油)インク  
を使用しています



# 主な取り組み

1

## 日本三大砂丘・吹上浜をはじめとした、優れた固有の自然を守り、はぐくむ

～自然環境の保全～

市

### (1) 美しい自然景観を守る

- 土砂の供給源対策や飛砂防止対策、工事や浚渫による廃砂の活用など、海岸環境保全対策を検討します。
- 土地利用関連法や計画に基づく土地利用の規制や適正な誘導を行い、無秩序開発の未然防止に努めます。

### (2) 大切な生き物を守る

- 竹林等で荒廃した森林や山林の管理を協働により推進します。
- 有害鳥獣対策や不快害虫対策を実施します。
- 協働による自然環境調査の継続的な実施を検討します。

### (3) 豊かな自然とふれあう

- 海岸や山林などの自然とのふれあいの場を整備するとともに、自然観察会などの自然とふれあう機会を創出します。
- 修学旅行の受け入れや農家民宿体験などのグリーン・ツーリズム<sup>\*1</sup>やブルー・ツーリズム<sup>\*2</sup>を推進し、農村・漁村と都市との交流や地域活性化を図ります。

市民

- 自然環境や自然景観の保全活動に参加・協力します。
- 山と海の密接なつながりへの理解を深めます。
- 所有する山林の管理を行います。
- 生物の生息生育環境の保全及び自然環境調査に協力します。
- 自然観察会や野外活動に積極的に参加します。

事業者

- 漁業協同組合等の協力による海岸パトロールや指導を行います。
- 山林管理では森林組合等の指導・協力をしています。
- 外来種の取り扱いは法律に則して行います。
- 農業者や漁業者の協力によるグリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズムを実施・協力します。



■昔の江口浜（昭和25年頃）



■観光地引き網の開催

\*1 グリーン・ツーリズム：豊かな農山漁村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ、滞在型の余暇活動の総称。  
\*2 ブルー・ツーリズム：島や沿岸部の漁村に滞在し、魅力的で、充実した海辺での生活体験を通じて、心と体をリフレッシュさせる余暇活動の総称。

2

## 環境負荷の少ない暮らしを実践し、循環型社会を構築する

～生活環境の保全～

市

### (1) 資源循環型のまちをつくる

- 4R【Refuse(リフューズ：断る)、Reduce(リデュース：排出抑制)、Reuse(リユース：再使用)、Recycle(リサイクル：再生利用)】運動を推進します。
- 生ごみ堆肥化容器設置事業補助等による生ごみの発生抑制及び再資源化を推進します。
- マイバッグ持参を推進し、レジ袋の削減に向けた取り組みを協働により推進します。
- 河川愛護事業や道路愛護事業、日置市クリーン作戦など協働による地域美化活動を推進します。

### (2) 大気や水など生命の源を守る

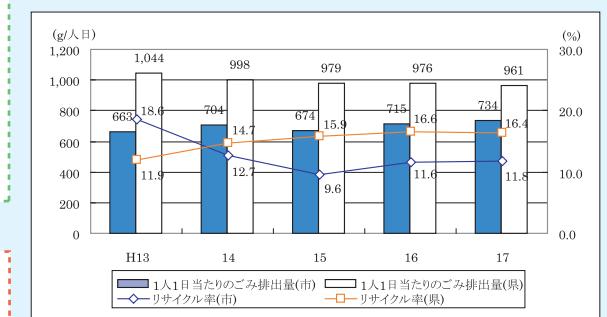
- 大気汚染や騒音・振動、悪臭等は、関係機関との連携により監視・指導を行い、公害の未然防止と適切な対応に努めます。
- 消防署や消防団との連携を図りながら、不法焼却に対する指導を行います。
- 公共下水道事業の推進及び供用区域における速やかな接続促進、及び合併処理浄化槽設置の推進を図ります。

市民

- 4R運動を推進します。
- マイバッグやマイはしの持参、生ごみの堆肥化などごみ減量に努めます。
- 決められたごみの分別を行い、ごみ出しルールを守ります。
- 日置市クリーン作戦などの地域美化活動に参加します。
- 河川水質の汚染防止のため、合成洗剤や除草剤の使用を控えます。
- 公共下水道への接続や合併処理浄化槽の設置を行います。

事業者

- 飲食店では割りばしを置かず、洗浄し繰り返し使用します。
- レジ袋の削減や簡易包装に取り組みます。
- 廃棄生ごみを削減し、リサイクルを推進します。
- ごみ減量等に関する消費者への啓発を行います。
- 事業所周辺の清掃を行います。
- 騒音や振動、悪臭などが発生する施設などがある場合は、適切な対策を施します。
- 事業所・工場排水は適正に処理します。



■ごみ総排出量の推移  
〔資料：日置市一般廃棄物処理基本計画、一般廃棄物処理実態調査〕

市民1人1日当たりのごみ排出量<sup>\*1</sup>は、県平均に比べると少ないですが増加傾向にあります。リサイクル率<sup>\*2</sup>は、県平均に比べて低くなっていますが、改善の傾向にあります。

3

## エネルギーを有効に利用し、低炭素社会づくりを目指す

～地球環境の保全～

市

### (1) 地球温暖化を防ぐ

- 地球温暖化の状況や二酸化炭素の排出量、削減方法などの情報を整理、提供し、啓発に努めます。
- 地球温暖化対策実行計画を推進するとともに、地球温暖化対策地域推進計画を策定します。

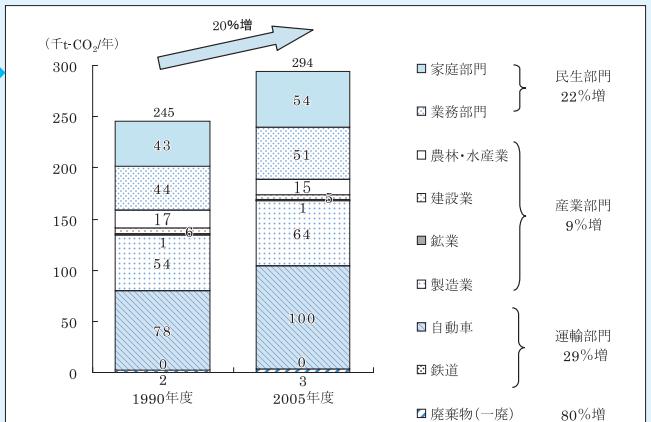
### (2) エネルギーを有効に使う

- 省エネルギー行動集を作成・配布し、市民・事業者のライフスタイル・ワークスタイルの見直しを推進します。
- 環境家計簿の配布など、省エネルギーに関する啓発を行います。
- 公共交通機関や自転車利用促進などによる交通の省エネルギー対策を推進します。



本市(東市来觀測所)の平均気温の変化をみると、過去30年間で約1.3℃上昇しています。

本市の2005年度の二酸化炭素排出量は、約294千t-CO<sub>2</sub>で、基準年度である1990年度比で約20%増加しています。2005年度の排出量が最も大きいのは運輸部門(自動車)で、全体の約34%を占めており、次いで産業部門(製造業)が約22%、家庭部門(約18%)、業務部門(約17%)で、この4部門で総排出量の90%以上を占めています。



■日置市の二酸化炭素排出量

注：図中の数値は四捨五入の関係で計が一致しない場合がある

\*1 フードマイレージ：食料が消費者に届くまでどれくらいの距離を輸送されてきたのかを数字で表したもの。食料輸入量×輸出入国首都間の距離(単位：トン・キロメートル)を輸入国別に算出・集計して表す農産物の輸送による環境負荷を計る指標の一つ。

\*2 地産地消：地域生産地域消費(ちいきせいさん・ちいきしょうひ)の略語で、地域で生産された農産物や水産物をその地域で消費すること。

4

## 多彩で豊かな歴史や文化資源を活かし、心地良いまちを創る

～快適環境の創造～

市

### (1) 伝統・文化・歴史を活かす

- 豊富な歴史・文化資源を伝承するための史と景と文化のまちづくりプロジェクトを推進します。
- 景観マスター・プランを策定し、協働による景観づくりを推進します。
- 美しい景観を保つため、沿道の美化活動やポイ捨て防止パトロールなどの活動を協働により推進します。

### (2) 身近なみどり・水辺とふれあう

- スポーツ交流の拠点となる吹上浜アスリートの森づくりプロジェクトを推進します。
- 公園や街路樹の充実など公共空間における緑化の推進、緑や花による民有地の緑化を推進します。
- 公園や道路などの公共空間を里親として管理するアダプトプログラム<sup>\*1</sup>制度を創設します。

市民

- まちなみ景観保存活動や文化財保存活動に参加します。
- 自宅の庭やベランダを緑化します。

事業者

- 事業所の敷地内の緑化を推進します。
- アダプトプログラムに参加し、公共空間の里親として管理します。



■棚田景観



■妙円寺詣り  
(鹿児島の三大行事)

\*1 1人1日当たりのごみ排出量：(「収集量」+「直接搬入量」)/行政区域内人口/365

\*2 リサイクル率：「資源化量」/(「収集量」+「直接搬入量」+「集団回収量」)